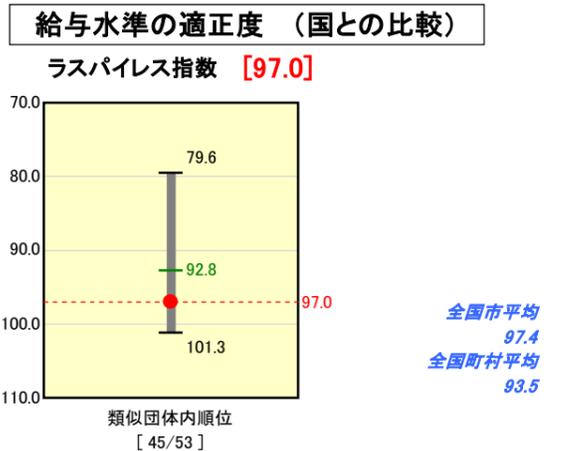
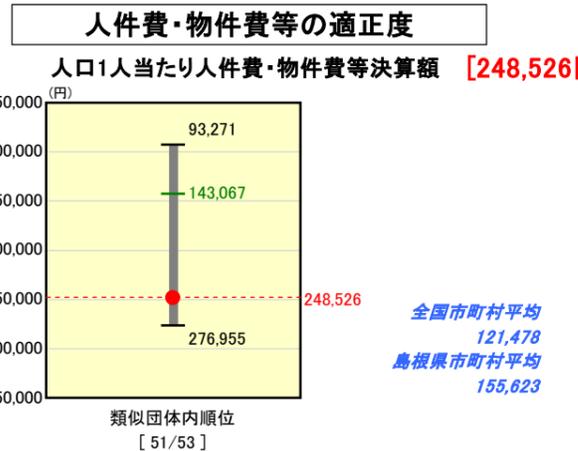
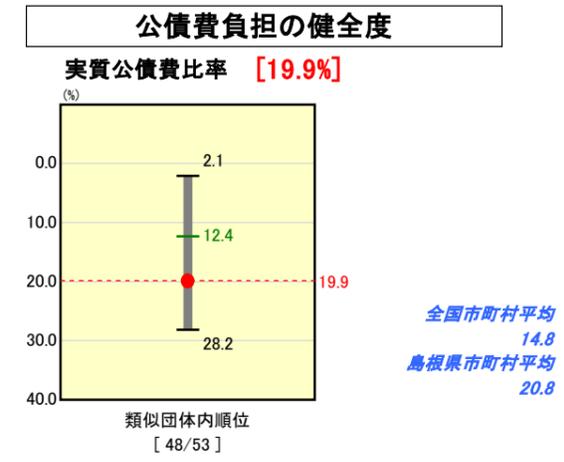
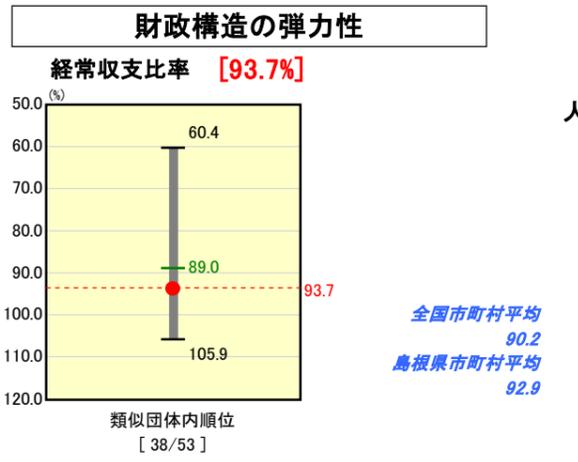
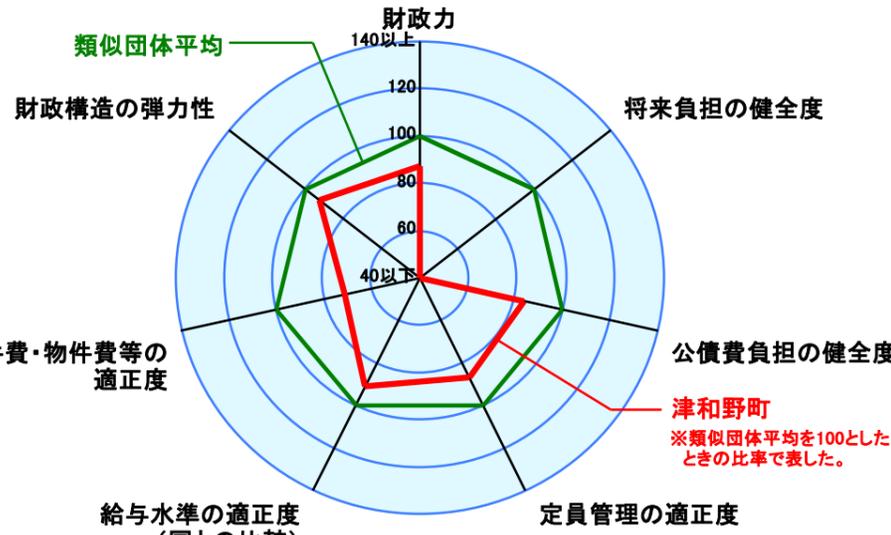
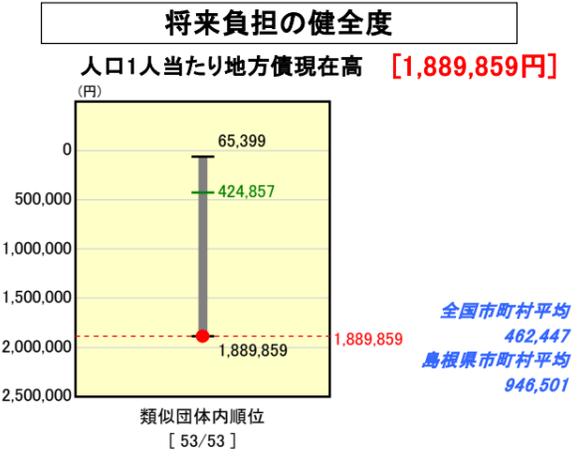
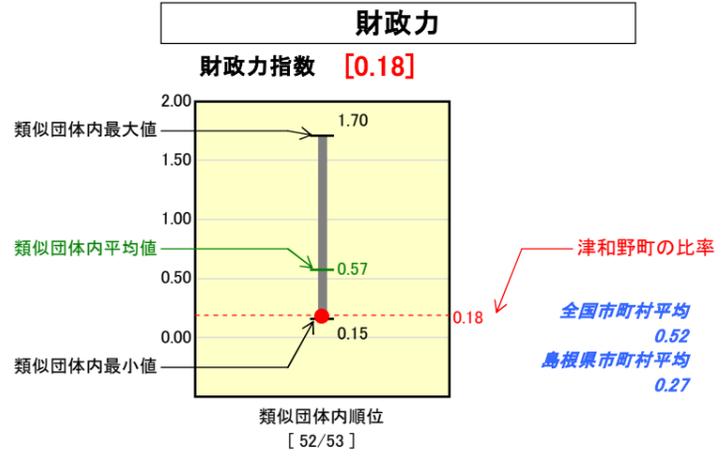


# 市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

## 島根県 津和野町

人口	9,615	人(H18.3.31現在)
面積	307.09	km <sup>2</sup>
歳入総額	9,259,794	千円
歳出総額	9,154,422	千円
実質収支	103,493	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**【財政力指数】**  
長引く景気低迷による個人・法人関係の減収などから類似団体平均を大きく下回っているため、税徴収率向上への取り組みの強化及び定員管理、給与適正化等による歳出削減を徹底し、行政の効率化に努め財政の健全化を図る。

**【経常収支比率】**  
扶助費及び公債費の増加により類似団体平均を上回っている。公債費については積極的に繰上げ償還するなどし、削減に努める。また、集中改革プランに掲げたとおり事務の効率化を進め、業務の民間委託、指定管理者制度の活用により経常経費の削減に努める。

**【実質公債費比率】**  
普通建設事業費に係る起債の償還に伴い類似団体を上回っている。今後は大規模な事業計画の整理、縮小、延期をしていくなど、起債依存型の事業実施を見直し、緊急度、住民ニーズを的確に把握した事業の選択等により起債に大きく頼ることのない財政運営に努める。

**【人口1人当たり地方債現在高】**  
類似団体平均を上回っている主な要因は、平成13年度から行っていたケーブルテレビ事業等であるが、今後は、行財政改革を強力に進めていくとともに、新規発行債の抑制に努め、財政の健全化を図る。

**【ラスパイレス指数】**  
旧来からの給与体系により類似団体を上回っている。人件費の削減は、中期財政計画に盛り込まれており、各種手当の総点検を行うなどしてよりいっそうの給与の適正化に努める。

**【人口1,000人当たり職員数】**  
ごみ収集や公園管理業務の委託等は行っているものの、合併直後で本庁舎・分庁舎方式をとっているため類似団体と比較し平均を上回っている。今後は、ITの活用等により行政サービスを維持しつつ、集中改革プランに沿った事業の見直しを進め、より適正な定員管理に努める。

**【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】**  
類似団体平均に比べ高くなっているのは、主に物件費が要因であり施設の維持管理業務の大部分を各部門ごとに各社へ委託しているためである。指定管理者制度を導入することで、競争原理に伴うコスト削減効果が出てくることが見込まれる。